

主催：「アジア包摂型都市モデルの構築に向けた国際シンポジウム」実行委員会、大阪市立大学都市研究プラザ  
共催：公益財団法人大阪国際交流センター  
助成：文部科学省共同研究拠点事業形成補助金「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業～スタートアップ支援～」  
(大阪市立大学先端的都市研究拠点)、独立行政法人国際交流基金、公益財団法人社会科学国際交流江草基金、  
公益財団法人大林財団、公益財団法人野村財団

URP  
Osaka City University

URP 10<sup>th</sup>  
Anniversary

大阪市立大学都市研究プラザ10周年記念  
国際シンポジウム

# レジリエンス 復元力のある

# 都市を

# めざして

## —アジアと欧州を架橋する先端的都市論

格差と貧困・マイノリティ差別・手ごろな住宅の不足・移民・孤独・少子高齢化・エコロジーといった問題が深刻化し、政策が追いつかない、うまく機能しない事態が増加しています。このような状況のもと、人々やコミュニティが自力で、また行政と連携しながら、世界と地域に同時につながりつつ、生活の場であるまちを粘り強く作り変え、難局をしたたかに生き延びる都市の再成に注目が集まっています。こうした21世紀都市の最新の取り組みを、「レジリエンス」をキーワードに共有します。

**入場** 無料(要申込。申込なく来場された場合、定員の都合で入場できないことがあります)  
**申込締切** 2016年9月15日(はがき、電子メール、電話、FAX。氏名・連絡先・所属(ある場合)を明記の上、どのプログラムに参加希望かをお伝えください)  
**問合せ・申込先** 大阪市立大学都市研究プラザ 〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 TEL 06-6605-2071  
FAX 06-6605-2069 urp10th@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp

2016年

9月22日[祝] 9:15  
～18:30(開場 8:45)

## 大阪国際交流センター 小ホール

### 基調講演

#### 1. 文化創造によるレジリエンス —日本の都市から学ぶ

バリー・シェルトン(シドニー大学教授・建築デザイン)

#### 2. アートによるレジリエンス

ミヒヤエル・ヴェント(予定)(ハンブルク市社会文化施設《モッテ》館長)

#### 3. ローカルな多様性とレジリエンス —欧州・東アジア都市の格闘

クリス・ケストロート(ルーヴェン・カトリック大学教授・地理学)

### メインセッション (3部構成)

#### 都市創造性、アート、ローカルな多様性とレジリエンス

23日[金] 9:30  
～17:45(開場 9:00)

9:30—12:45

[モーニング・セッション]

大阪国際交流センター会議室

1. 都市空間再編下のしたたかなまち再成
2. 社会に関与するアートとデザイン
3. 植物園とレジリエンス

14:30—17:45

[アフタヌーン・セッション]

申込必須 都市研究プラザ「現場プラザ」

西成プラザ

「レジリエンスと多様性都市」ワークショップ

豊崎プラザ

大阪くらしの今昔館・豊崎・中崎町エクスカッション

船場アートカフェ

アート・パフォーマンスと室内ワークショップ

24日[土] 9:30  
～18:00(開場 9:00)

グランフロント大阪北館タワーC 8階カンファレンスルーム

9:30—11:50(開場 9:00)

先端的アジア都市論連続企画

包摂都市を構想する—包摂型アジア都市論の挑戦

13:00—18:00

北欧とアジアに学ぶ刑務所出所者の社会的包摂—インクルーシブな地域づくりの構想に向けた国際共同の研究集会



プログラム

9月22日 [祝]

大阪国際交流センター 小ホール

(大阪市天王寺区上本町 8-2-6 / 06-6772-5931)

地下鉄「谷町九丁目」「四天王寺前夕陽ヶ丘」、  
近鉄「大阪上本町」歩 10 分

8:45 開場

9:15 開会挨拶(荒川哲男・大阪市立大学学長)

9:30 — 12:00

**基調講演** (同時通訳: 英・日)

1. 文化創造によるレジリエンス  
—日本の都市から学ぶ

バリー・シェルトン  
(シドニー大学教授・建築デザイン)

2. アートによるレジリエンス

ミハエル・ヴェント(予定)  
(ハンブルク市社会文化施設《モッテ》館長)

3. ローカルな多様性とレジリエンス  
—欧州・東アジア都市の格闘

クリス・ケストロート  
(ルーヴェン・カトリック大学教授・地理学)

13:00 — 18:30

**メインセッション** (同時通訳: 英・日)

都市創造性、アート、ローカルな  
多様性とレジリエンス(3部構成)

庵原悟(東京工業大学)、大杉栄嗣(大塚オーミ陶業)、  
マイク・ラコ(ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン)、  
福本拓(宮崎産業経営大学)、陳映芳(上海交通大学)、  
ポンブラビット・パオサワット(チュラロンコン大学)、  
前田茂樹(大阪工業大学)、ガイド・フェリッリ(ミラノ  
IULM 大学)ほか

23日 [金]

【モーニング・セッション】  
大阪国際交流センター会議室

【アフタヌーン・セッション】 **申込必須**  
都市研究プラザ「現場プラザ」  
(大阪市内)

9:30 — 12:45 (9:00 開場)

**モーニング・セッション**

英・日(資料は日英2言語)

1. 都市空間再編下のしたたかなまち再成
2. 社会に関与するアートとデザイン
3. 植物園とレジリエンス

ゲスト

ステイン・オーステルリンク(アントワープ大学)、遊佐敏彦(奈良県立医科大学)、  
堀口徹(近畿大学)、フランツ・ヴァルデン  
ベルガー(ドイツ日本研究所)、山田創平  
(京都精華大学)、塚本文(国土交通省)、  
イ・ピョンジュン(釜山大学校)ほか

14:30 — 17:45

**アフタヌーン・セッション**

逐次通訳: 日・英

西成プラザ (JR「新今宮」歩 1 分)

「レジリエンスと多様性都市」ワーク  
ショップ

豊崎プラザ (谷町線「中崎町」歩 10 分)

大阪くらしの今昔館・豊崎・中崎町  
エクスカーション

船場アートカフェ (堺筋線「北浜」歩 5 分)

アート・パフォーマンスと室内ワーク  
ショップ

24日 [土]

グランフロント大阪北館タワーC  
8階カンファレンスルーム

(大阪市北区大深町 3-1 / 06-6372-6417)  
JR「大阪」・各線「梅田」歩 3 分

9:30 — 11:50 (9:00 開場)

日本語逐次通訳: 英・中・韓

先端的アジア都市論連続企画  
包摂都市を構想する  
—包摂型アジア都市論の挑戦

張献忠(台湾・芒草心慈善協会)、南垣碩(ソウル研究院)、陳映芳(上海交通大学)、タン・ウインシン(香港浸会大学)、黃麗玲(国立台湾大学)ほか

13:00 — 18:00

同時通訳: 英・日

北欧とアジアに学ぶ刑務所出所者の社会的包摂—インクルーシブな地域づくりの構想に向けた国際共同の研究集会

出演 浜井浩一(龍谷大学)、アンジェリカ・シャフト(ノルウェー労働・福祉局[NAV])、  
ハンス・ヨルゲン・ブリュッカー(ノルウェー矯正研修所[KRUS])、アンネ・セイト(香港社区組織協会[SoCo])、手塚文哉(法務省大阪矯正管区)、松田慎一(NPO 法人大阪府就労支援事業者機構)、水内俊雄(都市研究プラザ)

**入 場** 無料(要申込。申込なく来場された場合、定員の都合で入場できないことがあります)

**申込締切** 2016年9月15日(はがき、電子メール、電話、FAX。氏名・連絡先・所属(ある場合)を明記の上、どのプログラムに参加希望かをお伝えください)

**問 合 せ** 大阪市立大学都市研究プラザ  
〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 TEL 06-6605-2071 FAX 06-6605-2069  
**申 込 先** urp10th@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp